



真嘉比小だより



令和6年4月10日発行  
那覇市立真嘉比小学校  
片平 雅明

# チャレンジ!



## 令和6年度スタート!

ご入学、ご進級、おめでとうございます。99名の新一年生を迎え、全児童576名がそろい、いよいよ令和6年度がはじまりました。新年度のスタートにあたり、私たち教職員は、新しい環境の中で過ごす子供たちをしっかりと見守りながら、安心して学習や生活ができる学校・学級づくりを進めていきます。そしてどの子ども「明日も学校へ行きたいな」と思えるような、支持的風土のある学校・学級づくりを進めてまいります。

児童のよりよい教育には「学校」「家庭」「地域」が一体となってチームとして取り組んでいくことが大切であると考えています。チームとは、それぞれの役割を守ることが重要です。主に学校でしかできないこと、家庭や地域でしかできないこと、学校・家庭・地域が協力しなければできないこと等があると思います。今後とも、児童のためにチームとして一丸となって取り組んでまいりましょう。

まず、家庭でしかできないこと、例えば「脳を育てる」こと。毎日規則正しく生活し、十分に睡眠をとる。調和のとれたコミュニケーションを図る。そして、親子がお互いを尊重して協力し合う体制(ルール)をつくる等があるかと思えます。学校では、「新たな時代の学びを追究」し、児童一人一人に「生きる力(自律する力)」を育ててまいります。今年度も本校の教育活動に対して、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いたします。

## 令和6年度 職員一覧

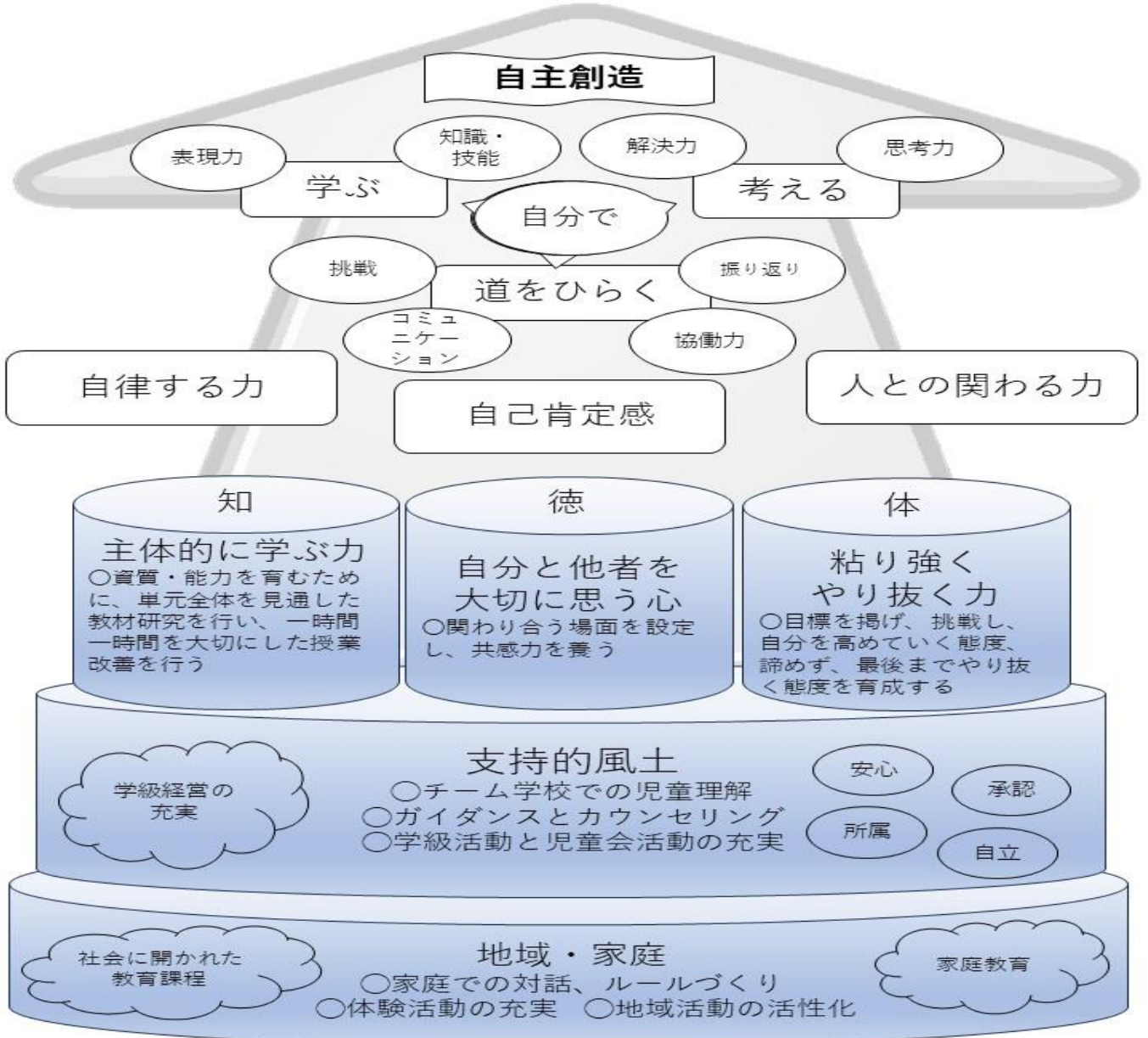
1年1組	岸本可奈子	1年2組	飛田 奏空
1年2組	宮里千亜妃	1年3組	橋本 蒼太
1年3組	関根 志乃	2年1組	名嘉 亮平
2年1組	石川 広美	2年2組	有銘 盛和
2年2組	上原 菜生	2年3組	石川 成子
2年3組	東江 一郎	3年1組	津波 吉とみ子
3年1組	平良 美文子	3年2組	大仲 佑紀
3年2組	神崎 貴久	3年3組	桑江 晴香
3年3組	新垣 雅美	4年1組	新城 未来
4年1組	佐久川 睦美	4年2組	泉本 愛
4年2組	古野 亮	4年3組	玉城 亜集沙
4年3組	瀬井 順子	5年1組	久吉 千景
5年1組	小橋川 綾乃	5年2組	長岡 安子
5年2組	松本 千穂	5年3組	つづき 心子
5年3組	瀬名 成喜和子	教員	木庭 未起
教員	上原 瑤々花	教員	宮里 登子
教員	野村 伸	教員	城間 邦子
教員	知念 大一郎	教員	中村 友理香
教員	上原 萌	教員	宮平 俊也
教員	崎枝 綾	教員	興儀 克巳
校長	片平 雅明	教員	三浦 孝子
教頭	玉城 優子	教員	稲高 郁子
教務	地主 園亮	教員	石川 成子
保健専科	藤野 知春津	教員	比嘉 由美子
看護教諭	平良 理奈	教員	宇根 良知

個人情報の保護のため



## 4月の行事予定

8日(月)	始業式・新任式
9日(火)	入学式(1年)・委員会活動
10日(水)	身体測定・聴力検査(5年)
11日(木)	身体測定・聴力検査(3年)
15日(月)	身体測定(2年)
16日(火)	お話朝会 身体測定(4年)
17日(水)	尿・蟻虫検査提出~19日
18日(木)	全国学力・学習状況調査(6年)
22日(月)	身体測定(6年) クラブ(アンケート)
23日(火)	児童朝会(委員会紹介①)
24日(水)	学推・校内研全体会(5校時日課)
25日(木)	歯科検診(5・6年)
26日(金)	一年生を迎える会
29日(月)	昭和の日(公休日)
30日(火)	児童朝会(委員会紹介②)



## 令和6年度グランドデザイン作成の趣旨

令和3年に文部科学省から「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～」が示されました。そこでは一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるよう、その資質・能力を育成することが求められています。そこで、本校の総括目標を昨年度と引き続き「社会を生きぬく人材の育成～自分で考え・判断し行動できる児童の育成～」と設定しました。

また、本校の子供たちの実態から「自律する力」「自己肯定感」「人との関わる力」を身に付けさせる必要があると考えられます。そこで、令和6年度のテーマを「自主創造」としました。「自主創造」とは、「自分で学ぶ」「自分で考える」「自分で道をひらく」という意味があります。自分で学び、知識・技能を習得し、表現する力を養う。さらに、論理的に考える力・自ら問いを見出し解決する力を身に付け、果敢にチャレンジし、対話し自分の考えを伝える。その際、他者と連携し振り返を通して共に成長していくことです。その際に必要となる力が「自律する力」つまり、「自己決定力」となります。「自己肯定感」を高めるには褒めるだけでは不十分です。何が大切かというとは、実は、「自己決定」です。自律する力・自己決定力を身に付けさせるために、今年度は新たな取組も行っていきたく思います。ご協力の程、宜しくお願いいたします。